



2025年9月期

MINI DISCLOSURE

令和7年度 上半期ミニディスクロージャー誌

基本方針

島しょの金融機関として共存共栄を基本理念とします。

経営方針

確実性に徹し堅実な運営を行います。

中期経営計画「TOKYOアイランド・パートナーシップ～共に創るウェルビーイングな未来～」

当組合では、2025年4月より第5次中期経営計画に取り組んでおります。顧客・地域・当組合の「三方よし」を追求し、共にウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)な未来を創っていくことを目指します。

● 第5次中期経営計画の戦略と施策

カテゴリ	基本戦略	重点施策
顧客よし	事業者に対する伴走支援の取組み強化	創業・事業承継支援の取組み強化 本業支援・成長支援の取組み強化 経営改善・再生支援の取組み強化
	個人のライフステージにあった金融サポートの実践	預金サービスを通じた資産形成支援 個人ローンを通じたライフィベントの実現支援
地域よし	島しょ地域の活性化に向けた連携強化	地域連携協定の活用と新たな連携の拡大 島同士をつなぐ交流機会の創出
	島しょ地域のサステナビリティへの積極的関与	島の環境保全や伝統文化保存に対する協力 ファンドを活用した地域貢献活動
組合よし	将来を見据えた営業戦略の見直しと収益基盤の再構築	新規取引先獲得による地域取引シェアの拡大 既存取引先への提案型・課題解決型営業の強化 市場環境に応じたビジネスモデルの再構築
	生産性向上に資する業務合理化とデジタル化促進	事務センター設置による事務の本部集中化促進 事務の簡素化とペーパーレス化促進
	人材育成の強化と職員のウェルビーイング向上	将来を担う人材の育成と能力開発 充実感を高める働き方の実現
	リスクマネジメントの強化	マネロン、サイバーセキュリティ対策の高度化 信用リスク、市場リスク、その他のリスク管理高度化 コンプライアンス態勢の強化

当組合の概要

(2025年9月30日現在)

本店所在地	東京都大島町元町4丁目1番3号
設立	1957年(昭和32年)9月
組合員数	10,833名
出資金	630百万円
店舗数	7店舗
職員数	82名
預金積金	120,612百万円
貸出金	52,815百万円
自己資本比率	11.99%
営業地域	伊豆諸島・小笠原 都内23区および周辺23市地域 (羽村市・青梅市・清瀬市を除く)

*掲載金額は、単位未満を切り捨てて表示しているため、表中の合計額と各科目の合計金額が一致しない場合があります。

*残高表示は、残高が全くない場合は「-」を、単位未満の残高がある場合は「0」を表示しております。

CONTENTS

■ 基本方針・経営方針・中期経営計画	1
■ 当組合の概要	1
■ 店舗のご案内	1
■ 預金積金の状況	2
■ 貸出金の状況	2
■ 貸借対照表	2
■ 損益計算書	2
■ 収益の状況	3
■ 自己資本比率	3
■ 協金法開示債権等の保全・引当状況	3
■ 有価証券の時価等情報	4
■ 地域密着型金融	4
■ 経営者保証に関するガイドラインの取組	4
■ インフォメーション	5

店舗のご案内

(2025年9月30日現在)

店名	住所	電話番号	ATM台数	ATM営業時間				
				平日	土・日	祝日		
本店	〒100-0101 東京都大島町元町4-1-3	04992(2)0777	3台	8:30~18:00	9:00~17:00			
新島支店	〒100-0400 東京都新島村字川原38-1	04992(5)0661	2台	8:45~18:00				
神津島支店	〒100-0601 東京都神津島村1448-5	04992(8)0111	2台	8:45~18:00				
三宅島支店	〒100-1101 東京都三宅島三宅村神着239-1	04994(2)0081	2台	8:45~18:00				
八丈島支店	〒100-1511 東京都八丈島八丈町三根1929	04996(2)1201	3台	8:30~18:00				
小笠原支店	〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町	04998(2)7410	2台	8:45~18:00				
東京支店	〒105-0022 東京都港区海岸1-12-2 竹芝客船ターミナル内	03(5843)3363	1台	7:00~23:00				
本部	〒100-0101 東京都大島町元町4-1-3	04992(2)1661						

※1:東京支店のATMは店外同一フロアに設置

店外ATMのご案内

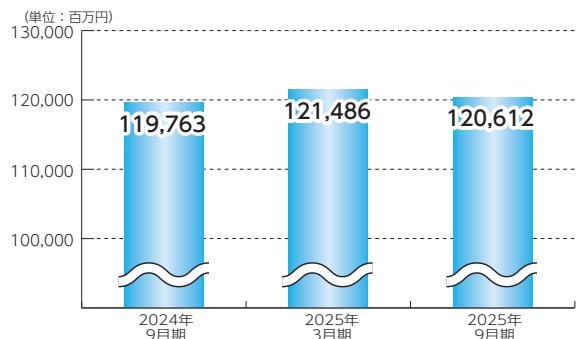
店名	住所	ATM台数	ATM営業時間		
			平日	土・日	祝日
本店 (勤労福社会館内1F入口付近)	〒100-0211 東京都大島町差木地字クダッチ	1台 ※2		9:00~17:00	

※2:水曜日運休

預金積金の状況

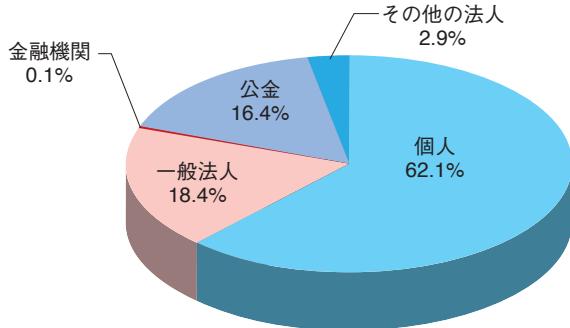
	2024年 9月期	2025年 3月期	2025年 9月期
預金積金残高	119,763	121,486	120,612

■預金積金残高推移



預金積金は前年同月比848百万円増加し、120,612百万円となりました。内訳は個人預金が919百万円減少し、法人預金が1,767百万円増加しております。

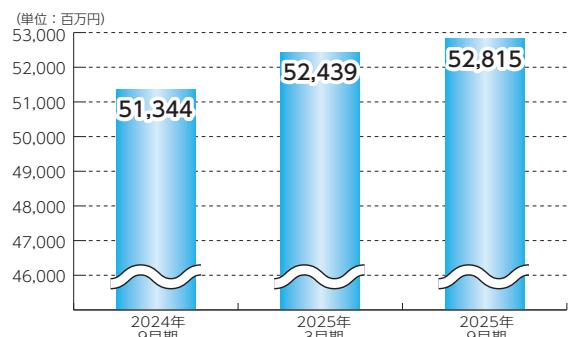
■預金者別預金残高構成



貸出金の状況

	2024年 9月期	2025年 3月期	2025年 9月期
貸出金 残高	51,344	52,439	52,815

■貸出金残高推移



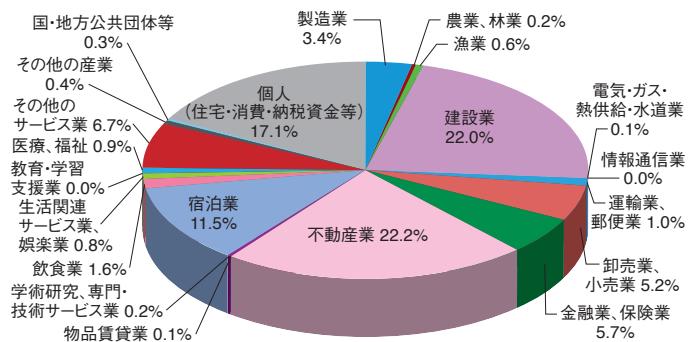
当組合では、保証会社と連携しお客様へ迅速な資金提供サービスを実施しております。

①多目的ローン（全国しんくみ保証株）

②タイムリーローン「ジャンプ君」(R7.10月リニューアル)
(株)クレディゼン)

③東京プラスサポート（全国しんくみ保証株）
今後も資金需要に合わせたサービスを提供していきます。

■貸出金業種別残高構成



貸借対照表・損益計算書

■貸借対照表

(資産の部)		(負債の部)			
科 目	2024年9月期	2025年9月期	科 目	2024年9月期	2025年9月期
現 金	1,421	1,412	預 金 積 金	119,763	120,612
預 け 金	51,983	53,671	借 用 金	—	2,000
有 価 証 券	21,780	21,418	そ の 他 負 債	413	440
貸 出 金	51,344	52,815	代 理 業 務 勘 定	0	—
そ の 他 資 産	887	930	賞 与 引 当 金	43	40
有 形 固 定 資 産	980	1,095	退 職 給 付 引 当 金	171	160
無 形 固 定 資 産	7	12	役 員 退 職 勤 勉 引 当 金	60	37
繰 延 税 金 資 産	268	333	そ の 他 の 引 当 金	1	2
債 务 保 証 見 返	4	19	債 务 保 証	4	19
貸 倒 引 当 金	△ 818	△ 1,011	負 債 の 部 合 計	120,459	123,314
(うち個別貸倒引当金)	(△ 715)	(△ 918)	(純資産の部)		
			出 資 金	634	630
			利 益 剰 余 金	7,201	7,281
			組 合 員 勘 定 合 計	7,836	7,911
			評 価・換 算 差 額 等	△ 436	△ 526
資 产 の 部 合 計	127,859	130,698	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	127,859	130,698

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書

科 目	2024年9月期	2025年9月期
経 常 収 益	830	1,030
資 金 運 用 収 益	767	914
(うち貸出金利息)	(582)	(645)
役 務 取 引 等 収 益	51	52
そ の 他 業 務 収 益	2	2
そ の 他 経 常 収 益	9	60
経 常 費 用	673	955
資 金 調 達 費 用	22	101
(うち預金積金利息)	(20)	(99)
役 務 取 引 等 費 用	27	28
そ の 他 業 務 費 用	24	61
経 費	596	617
そ の 他 経 常 費 用	3	113
経 常 利 益	157	74
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 純 利 益	157	74
法人税、住民税及び事業税	39	15
法 人 税 等 調 整 額	11	2
当 期 純 利 益	106	56

収益の状況

収益面では、貸出金利息が前年同月比で63百万円増加、預け金利息が64百万円増加、有価証券利息配当金が17百万円増加しました。

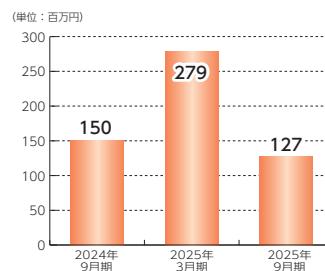
費用面では、預金利息が前年同月比79百万円増加、人件費が20百万円増加、対して税金は前年同月比で17百万円減少しました。

国債等債券売却損益は前年同月比で37百万円の減少に対し、株式等損益は前年同月比60百万円の増加となった結果、経常利益は前年同月比82百万円減少の74百万円、当期純利益は前年同月比49百万円減少の49百万円となりました。

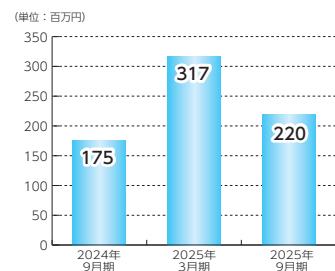
(単位：百万円)

	2024年 9月期	2025年 3月期	2025年 9月期
業務 純 益	150	279	127
コア業務純益	175	317	220
経 常 利 益	157	179	74
当期 純 利 益	106	148	56

■業務純益の推移



■コア業務純益の推移



■経常利益の推移



■当期純利益の推移



自己資本比率

自己資本比率とは、金融機関の健全性を計る重要な指標であり、貸出金や有価証券等のリスク資産に対して、出資金や内部留保等の自己資本が占める割合を表しています。当組合の自己資本比率は国内基準の「4%」を大きく上回っており、経営の健全性・安全性は十分に維持されています。

(単位：百万円)

	2024年 9月期	2025年 3月期	2025年 9月期
自己資本額	7,934	7,903	7,990
自己資本比率	12.30%	12.15%	11.99%

*自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出してあります。なお、当組合は国内基準を採用しております。

■自己資本額および自己資本比率の推移



協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：千円、%)

区分	残高(A)	担保・保証額(B)	貸倒引当金(C)	保全率(B+C)/(A)	引当率(C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2025年3月期	660,498	135,343	525,155	100.00%
	2025年9月期	663,748	124,128	539,619	100.00%
危険債権	2025年3月期	445,691	159,856	283,895	99.56%
	2025年9月期	577,933	196,409	379,121	99.58%
要管理債権	2025年3月期	1,408,101	666,091	32,794	49.63%
	2025年9月期	1,403,191	493,731	32,680	37.51%
三月以上延滞債権	2025年3月期	—	—	—	—
	2025年9月期	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	2025年3月期	1,408,101	666,091	32,794	49.63%
	2025年9月期	1,403,191	493,731	32,680	37.51%
小計	2025年3月期	2,514,291	961,291	841,845	71.71%
	2025年9月期	2,644,873	814,269	951,420	66.75%
正常債権	2025年3月期	49,979,106			54.20%
	2025年9月期	50,224,139			51.97%
合計	2025年3月期	52,493,398			
	2025年9月期	52,869,012			

有価証券の時価等情報

○満期保有目的の債券

該当事項なし

○その他有価証券

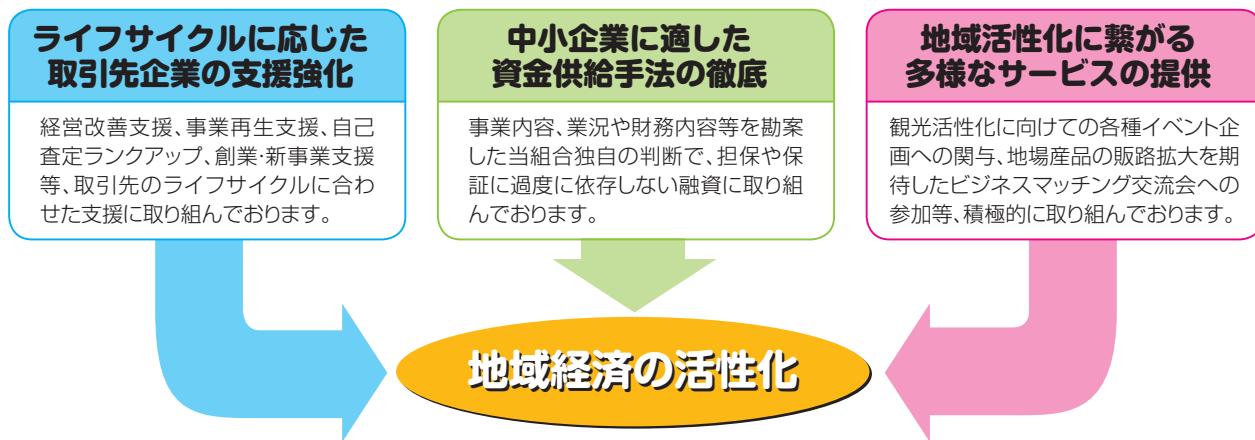
(単位：百万円)

項目	種類	2025年9月期			〈参考〉2025年3月期		
		貸借対照表 計上額	取得原価	差額	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	44	27	17	141	77	64
	債券	603	600	3	698	697	—
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	603	600	3	698	697	—
	その他の債券	2,378	2,129	249	1,651	1,517	134
	小計	3,026	2,756	269	2,491	2,292	199
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	35	39	△3	20	24	△3
	債券	15,730	16,679	△948	15,471	16,381	△909
	国債	2,559	2,989	△429	2,305	2,690	△384
	地方債	165	199	△34	167	199	△32
	社債	13,005	13,490	△484	1,298	13,490	△492
	その他の債券	2,548	2,599	△51	3,924	4,133	△208
	小計	18,314	19,318	△1,003	19,417	20,539	△1,121
合計		21,341	22,075	△733	21,908	20,539	△922

(注) 1.上記の「その他」は外国証券及び投資信託等です。 2.市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

地域密着型金融

当組合は、地元のお客さまからお預かりした大切なご預金を、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行い、事業活動や生活のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めています。特に、下記3つの項目に重点をおき地域密着型金融を実践しております。



「経営者保証に関するガイドライン」への当組合の取組について

当組合では、経営者保証につきましては、「経営者保証に関するガイドライン」(以下:ガイドラインという。)を遵守して取り扱うこととしております。

ガイドラインが適用対象としている経営者保証を求める場合、保証契約が必要となる理由及び保証契約の変更・解除等の見直しの可能性について、保証人となるお客さまに個別具体的な説明を実施いたします。

お客さまから既存の保証契約の見直しのお申し入れがあった場合、もしくは、保証人のお客さまがガイドラインに即した保証債務の整理を申し立てられた場合には、ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めてまいります。

ガイドラインに基づく取組の具体的な内容

(1)以下の5項目が将来にわたって充足すると見込まれるとときは、法人(当組合に対して融資申込みのあった主債務者となるべきお客さまをいいます。以下、同じ。)の経営状況や資金使途、返済計画等を総合的に検討いたします。

- ① 法人と経営者個人の資産・経理が明確に区分されている。
- ② 法人と経営者の間の資金のやりとり(役員報酬・賞与・配当・オーナーへの貸付等)について、社会通念上適切な範囲を超えていない。
- ③ 法人のみの資産・収益力で借入返済が可能と判断できる。
- ④ 適時適切に財務情報が提供されている。
- ⑤ 経営者等から十分な物的担保の提供がある。

(2)検討の結果、保証契約を締結させていただく場合、保証契約の必要性や変更・解除等の見直しの可能性などを保証人に具体的にご説明するとともに、形式的に保証金額を融資金額と同額とはせず、資産・収入の状況、融資額等を踏まえて適切な保証金額を設定いたします。

インフォメーション

■新しい商品・便利なサービスのご案内

新商品 サンクス定期積金

創立70周年記念商品

来年度、創立70周年を迎えることを記念し、お客さまへ日頃の感謝を込めた特典付き商品です。ご契約期間に応じて最大3回チャンスがあり、当選したお客さまへ景品をご贈呈いたします。

7月10日(しちとうの日)に抽選を行います。

1回目の特典は「魚沼産コシヒカリ」を抽選で170名に贈呈します。



便利 無通帳型普通預金ecoバス

個人のお客さま向けの商品です。

ATMやインターネットバンキングを通じてお取引いただく、その名のとおり”通帳を発行しない”環境にやさしい口座です。

通帳繰越のために来店の必要がありません。

インターネット決済が多い方、忙しく記帳に来店できない方に
おすすめです。



■タイムリーローン「ジャンプ君」リニューアル!

申込時満20歳以上、且つ完済時満86歳未満で電話連絡が可能な方
資金使途は自由です(事業性資金も可)

ご融資金額は、10万円以上1,000万円以下(1万円単位)、返済期間は15年以内となります。

連帯保証人は不要です。

融資審査結果は、原則当日中にご回答します。

詳細につきましては、お近くの店舗までお気軽にご相談ください。



■「お客さま」情報の定期的な確認についてご理解とご協力をお願いします

既にお取引をいただいているお客さまのお取引内容や状況に応じて、職業に関する情報・事業に関する情報・お取引の目的などをダイレクトメール(ハガキ)にて確認させていただいております。お客さまの情報を確認することで犯罪収益の移転やテロ資金供与を防止することができます。お客さま情報の確認依頼にご協力ををお願いいたします。

当組合職員がお客さまのキャッシュカード暗証番号やインターネットバンキングID・パスワードを聞くことはありません。



■七島信用組合では一緒に働く方を募集しています

島に寄り添うやりがいのあるお仕事です。勤務地は大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、父島、東京都港区のうち状況に応じて決定されます。詳細はホームページの「採用情報」をご覧ください。電話またはメールでお気軽にお問い合わせください。

* I ターンの方歓迎(社宅あり)

TEL:04992-2-1661 専用E-mail : jinji@shichishin.com
本部 総務部 採用担当



©小笠原村観光局

 七島信用組合

<https://www.shichitou.shinkumi.co.jp/>